

# 福島ロータリークラブ会報

vol. 36



インスピレーションに  
なろう  
2018-19RI 会長 パリー・ラシン

<http://www.f-rotary.com/>

2019.6.6 thu

18-19年度スローガン「融和と進化」



福島ロータリークラブ Facebook ページ  
<https://www.facebook.com/fukushimarotary/>



【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋7F 【例会日】木曜日 12:30 【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

本日の  
プログラム

## 新会員スピーチ

ニューメディア常務取締役  
福島センター長 中川宏生 会員

## 地区研修・協議会 報告

社会・国際奉仕委員会 今井理基夫 会員 青少年奉仕委員会 小原 敏 会員  
会員増強・拡大・ロータリー情報委員会 坪井大雄 会員

## 会長あいさつ



2018-19年度会長 浦部 博

6月の例会をむかえて、今年度のゴールが見えてまいりました。

次年度、右近会長からは、例会場がクーラー・リアンテに変わる訳ですから、みなさんにとっても、この最後の1か月の「辰巳屋例会」は「さまざまな思い出をかみしめる例会」になってくると思います。

思えば、わたしが初めて福島ロータリークラブに入会したのが、1984（昭和59）年でしたから、その当時は、例会場は中合のサンダースレストランでした。翌年1985年1月から、辰巳屋さんに例会場が変更になった訳ですが、以来34年、本当にさまざまな出来事や、思い出が生まれました。私は途中、約10年RCを休みまして、6年前に再入会した訳ですが、本当にすばらしい方々との出逢い、そしてロータリーならではの、あちこちでの経験がありました。すべては、この辰巳屋さんがホームベースになっております。

今週の土日に東京交歓会がありまして、6/13（木）は休会、そして6/20（木）に加藤先生のベテラン会員スピーチがあって、いよいよ6/27（木）の「さよなら辰巳屋例会」で今年度の締めくくりとなります。どうぞ、みなさんもこの最後の1か月間の「辰巳屋例会」を大切に味わっていただければと思います。

さて、このあとは叙勲のお祝いがあります。渡辺健寿会員が、県弁護士会会長を初めいままでの数々のご功績に対し、旭日小綬章を受章されました。クラブ全員で心からお祝いを申し上げ、よろこびたいと思います。

誠に素晴らしいことで、福島ロータリークラブにとっても、またひとつ素晴らしい勲章が増えたことになるのではないのでしょうか。

## 例会次第

開会点鐘 浦部 博 会長

## 国歌斉唱

## ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 渡邊又夫 会員



## 会長あいさつ

浦部 博 会長

## お客様並びに来訪ロータリアン紹介

## 叙勲のお祝い 旭日小綬章

渡辺健寿 会員



## 6月誕生祝い

## ポールハリスフェロー 伝達

PHF + 5 安藤健次郎 会員

PHF + 4 土屋敦雄 会員

PHF + 4 児玉健夫 会員

## 幹事報告

増子 勉 幹事

## IT戦略・雑誌小委員会

\*「友」6月号紹介 佐藤美奈子 小委員長



## プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当 村上守人 委員



## 本日のプログラム

## 閉会点鐘

浦部 博 会長

## 新会員スピーチ

ニューメディア常務取締役  
福島センター長

中川 宏生 会員



ニューメディアの中川です。会社名はニューメディアですが、営業上は「NCV」の愛称を使用しております。

私の生まれは1971年です。第二次ベビーブームで厳しい競争の末、社会に出る前のタイミングでバブルが崩壊し、老後も年金がもらえないかもしれない不遇の世代とも言われますが、前向きに生きていきたいと思えます。出身地は山形県高畠町です。亀岡文殊堂、高畠ワイナリーなどが知られていますが、個人的には高畠町出身の童話作家、浜田広介の記念館がおすすめです。ご家族でお出かけされてはいかがでしょうか。

家族は妻、子供3人、両親で、一番下の息子は一歳半。まだまだ子育ての真っ最中です。

高校は上杉藩の藩校である米沢興譲館高校。共学ですが、理数科は女性が一人居るだけでほぼ男子校の環境でした。卒業後、バイオテクノロジーに関心があり大学は東北大学農学部に進学しましたが、最終的に専門は資源経営経済学専攻で、文系となりました。研究室は厳しく、教授には何度も叱られました。今思うと鍛錬の場としてとても良かったと感じます。

子育て最優先で自分だけの時間はなかなか取れませんが、趣味はギターとアウトドアです。今はお休みしていますが、ジャズビッグバンドでカウントベイシー、デュークエリントン、ベニーグッドマンなどを演奏していました。またいつか再開したいと思っています。

キャンプは家族で楽しめる上、福島には良いキャンプ場がたくさんあるので、2ヶ月に1度くらいは出掛けたいと思っています。

社会人としてのキャリアは山形市のYCC情報システムでシステムエンジニアとしてスタートしました。東北芸術工科大学に研究生として派遣され、研究のかたわら講義の補助などをしていました。94年から95年頃で、当時注目を集めていたマルチメディアについての研究が目的でしたが、インターネットに軸足を移して高畠町のホームページを作ったり、ドキュメンタリー映画祭のプロジェクトに参加したりしました。

当時、自宅では電話回線でインターネットに接続していましたが、仙台市にしか接続先が無く、電話代が高額になりました。今では考えられませんが1日あれば日本中のウェブサイトが全部見れるような状況でした。「田舎の勉学より京の昼寝」という言葉があります。田舎で一生懸命勉強していても都会で暮らす人には敵わないという地域格差について表したのですが、インターネットはどこにいても世界中の情報にアクセスすることも情報発信することもできるため、インターネットによって情報格差が解消できるのではないかと強く期待した記憶があります。現実的にネットには光と影があり、問題となっていることに対しては何らかの行動が必要だと考えます。これまでeネットキャラバンというネットの安全安心講座で子供をネットの危険から守るための啓蒙活動もやっています。

命勉強していても都会で暮らす人には敵わないという地域格差について表したのですが、インターネットはどこにいても世界中の情報にアクセスすることも情報発信することもできるため、インターネットによって情報格差が解消できるのではないかと強く期待した記憶があります。現実的にネットには光と影があり、問題となっていることに対しては何らかの行動が必要だと考えます。これまでeネットキャラバンというネットの安全安心講座で子供をネットの危険から守るための啓蒙活動もやっています。

ニューメディアに入社したのは1999年です。今では当たり前の『インターネット常時接続』を地方の会社でありながら全国に先駆けて実現している会社ということで、是非、ここで働きたいと考えました。お客様のご家庭に放送・通信サービスを提供することが事業の中心ですが、地域の課題解決ということも重視しています。

地域の医療資源を有効に活用するために病院と診療所をネットワークで繋いだ米沢市医師会医療ネットワークを構築したり、災害に強く、有事の際にも必要な情報を届けられるコミュニティFMの開局にも取り組みました。

現在、福島センターの業務がメインですが、本部の仕事ではシステム開発本部とRPA推進室の担当役員でもあります。自社使用および販売を目的としたシステム開発で特許取得もしています。今後はAIを活用したサービスの開発などにも取り組み、福島から全国に展開したいと考えています。

ケーブルテレビ事業は自社で独自にケーブルを敷設してお客様宅まで接続し、放送だけでなくインターネットや電話のサービスを提供します。訪問サポートも実施し、お客様との距離の近い地域密着型の事業です。福島では道路のライブ映像を提供している他、ネットでの映像配信にも取り組み、福島ユナイテッドの選手が出演するユナTVなどを制作しています。また、受託業務として県知事会員のネット配信や絆まつりパブリックビューイングの映像配信、インターハイ全競技のネット配信なども担当しました。

市内に張り巡らされた自社のケーブルと放送・通信のノウハウを活用して映像やデータを送ることができます。ケーブルテレビならではの役割で地域に貢献したいと考えています。

情報やモノが溢れ、どこにいても手に入る時代ですが、人から人に伝わるものこそ価値があると思います。ロータリーでのご縁を大切に、地域に貢献できるよう努めていきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

## 2019-2020年度 地区研修・協議会 報告



**社会・国際奉仕委員会 報告**  
今井 理基夫 会員

1 私は、福島ロータリークラブの次年度の社会奉仕委員会や国際奉仕委員会には所属しませんが、5月18日(土)に開催されました地区研修・協議会の分科会である社会・国際奉仕委員会に出席しましたので、簡単にその報告をさせていただきます。

2 まず、地区の社会奉仕委員会と国際奉仕委員会の各委員長から次年度の活動計画につき説明がありました。

地区の社会奉仕委員会委員長は、

- ①地区の社会奉仕委員会の役割は、各クラブが行う地域に求められている社会奉仕活動を支援するものであること。
- ②各クラブは、地域内のコミュニティからの情報収集を適宜行い、それに対応した適切な社会奉仕活動を検討してほしいこと。
- ③昨年度に引き続き、今年度も、国際ロータリー第2530地区のホームページ内の「奉仕の実践」ページにおいて、各クラブの社会奉仕活動の紹介を行うこと。後日、各クラブにWord形式のデータとpdf形式のデータを送付するので、社会奉仕活動の様子の写真などを添えて地区の社会奉仕委員会まで報告してほしいこと。
- ④社会奉仕活動の実施前に地方紙(福島民報や福島民友)などに情報提供を行ってほしいこと。
- ⑤社会奉仕活動の実施後に、その良かった点と悪かった点を評価検討し、次年度以降の活動に役立ててほしいこと。以上を説明されました。

地区の国際奉仕委員会委員長は、

- ①各クラブの国際奉仕・国際交流の事例を集め、国際ロータリー第2530地区のホームページ、印刷物などで情報提供すること、事例にとどまらず、実施への課題や悩みなどの情報も収集すること。
- ②一歩踏み出すための各種相談・サポートを実施すること、補助金申請や活動資金など。
- ③東京オリンピックパラリンピック福島県開催に関係する国際奉仕・交流の協力をする、以上を説明されました。

3 いくつかのクラブの会員から社会奉仕と国際奉仕の各事例が紹介されました。

- ①二本松あたたらロータリークラブの会員からは、水質浄化システムに基づく、東京都の椿山荘、地元の霞が城公園や安達ヶ原ふるさと村にある池の水質浄化についての事例紹介がありました。
- ②石川ロータリークラブの会員からは、友好クラブの関係にある台湾南投懸竹山ロータリークラブの会員とともに台湾で河津桜を植樹した等の事例紹介がありました。
- ③いわき小名浜ロータリークラブの会員からは、いわき市内に居住する様々な外国人との交流等についての事例紹介がありました。
- ④白河南ロータリークラブの会員からは、フィリピンへの援助やフィリピン人留学生のお世話等についての事例紹介がありました。



**青少年奉仕委員会 報告**  
小原 敏 会員

### 1 分科会概要

2019-2020年度地区活動目標1の②にある「若い世代のリーダー (IAC、RAC、学友等) と活動しよう」のねらいの下、地区研修協議会青少年奉仕委員会の分科会に参加した概要を報告します。

**セッションⅠ**では同委員会担当相談役渡邊公平パストガバナーのご挨拶を皮切りに、廣澤俊樹同委員長からの青少年奉仕の意義と役割についての力強い講義の後、委員会の4つの部門である青少年交換、RYLA、ローターアクト、インターアクトそれぞれについて内容説明がありました。

**セッションⅡ**では2530地区同委員会の4つの部門それぞれの活動内容について具体的なお話があり、その後活発な意見交換がなされましたので、以下簡単に要点のみまとめたものをご報告します。

### 2 セッションⅡの各部門の主な内容

#### (1) 青少年交換事業 (Youth Exchange Student)

昨今派遣学生は減少傾向にある。文科省認定団体での全国の交換学生は年間4,000名を超えるが、内

ロータリーで交換している高校生は200名弱である。あきらかに東日本大震災の影響であり、日本での安全性をまだまだ訴えていく必要がある。今年度は1分区1名の派遣・受け入れを最低限の目標として実行したい。

## (2) RYLA (Rotary Youth Leadership Awards)

RYLAはロータリー青少年指導者養成プログラムのことで、ロータリークラブから推薦された地域社会の次世代リーダー 18～35才くらいまでの男女で構成されている。昭和55年に設立された第2530地区のRYLAの第1回の研修会からここ数年間を振り返り、本年度の研修のあらましが報告された。中でも本福島ロータリークラブの鈴木勇人会員が「情熱が成功へ導く」と題し、研修会の講師役を務め好評を博した。

## (3) ローターアクトクラブ (Rotary Action)

ロータリーが提唱する奉仕活動や交流活動を通じて、自身の総合的なスキルアップを目指す18～30才くらいまでの青年男女職業人と大学・短大の学生を対象としている。第2530地区の本年度のローターアクトクラブは他地区、全国、アジア第一ゾーン研修会など幅広く活動している。地域や他の企業や団体に所属する若者と交流し、人間の幅を広げることの出来る場なので、自社の幹部候補生の入会をお奨めしたい。

## (4) インターアクトクラブ (Interact Club)

各ロータリークラブの支援を受けて設立され、12～18才の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や地域、さらには海外のインターアクターとの交流を通じて視野を広げ国際感覚を養っている。当2530地区では現在高校18校、中学校2校、専門学校1校の合わせて21校が加盟している。主な事業はリーダー研修会、年次大会、国際理解研修会が毎年県内各地域の持ち回りで行われている。開催地はもとより関係のロータリアンも数多く参加しそれぞれ百

数十名規模で開催している。本年8月8日(木)・9日(金)福島県青少年会館で開催される2019-20年度第26回年次大会は、提唱クラブである本福島ロータリークラブ所属の福島東稜高校インターアクトクラブがホスト校として担当する。2020年東京オリンピックに向けて「地域スポーツ」(仮称)をテーマに本福島ロータリー鈴木勇人会員の講演や外部研修でも後藤浩之会員、浦部博会長の計らいでそれぞれ福島競馬場見学、信夫山ガイドセンター見学・講演等多くの会員のご支援、ご助言で現在計画受け入れ準備が着々と進められている。



**会員増強・拡大・ロータリー  
情報委員会 報告**  
坪井 大雄 会員

### ●「セッションⅠ」では、下記のテーマについて担当委員長より説明がなされた。

委員会活動説明、クラブ戦略計画の必要性  
2530地区の現状、増強目標  
My ROTARY、衛星クラブについて

会員増強目標としては、  
5%純増(各クラブ最低1名以上) 130名増  
退会者の防止とし、目標会員数を2,530名とすることとした。

### ●「セッションⅡ」では、下記テーマについて8分区に分かれてグループミーティングを行った。

クラブでは、どのような戦略計画を立てているか？  
クラブでは、どのような方法(媒体・機会など)で新入会員の勧誘を行っているか？  
例会等への会員の積極的参加をどのように図っているか？

※なお詳細については、後日、地区委員会より報告書が提出されます。

## ポールハリスフェロー 伝達



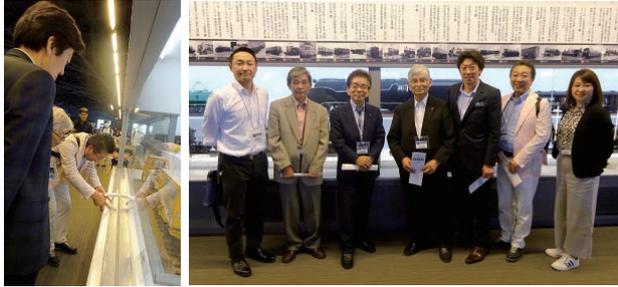
- PHF+5  
安藤健次郎 会員
- PHF+4  
土屋敦雄 会員
- PHF  
児玉健夫 会員

## 叙勲のお祝い



旭日小綬章 受章  
渡辺健寿 会員

6/8(土) エクスカーションとして鉄道博物館見学、18時半より東京・千代田区平河町「赤坂四川飯店」にて「第42回東京交歓会」が行われました。



鉄道模型展示前にて



懐かしい485系特急ひばり号



展示車両内で、みなさん満面の笑み



当日誕生日の浦部会長



佐々木 光政 様



狩野 安則 様



勝見 浩二 様



松井 敏彦 様



信国 一郎 様



森川 英治 様



村上義則 様



辺見 哲郎 様



野村 邦亮 様



瀬川 晃 様



藪丸 直久 様



赤坂飯店にて

■「ロータリーの友」6月号のご紹介

IT戦略・雑誌小委員会 佐藤美奈子 小委員長



【注目記事】

●縦組み P25

ROTARY AT WORK 市民が星空と音楽を楽しむ  
〈福島RC / 福島東稜高校 IAC〉

子どもの夢を育む施設「こむこむ」のプラネタリウムで「信夫山(しのぶやま)から見る星空スペシャルライブ」を開催。

山の中腹にある福島東稜高校所有の450ミリ反射望遠鏡から見える宇宙の不思議を紹介するとともに、ギターアコースティックデュオ「十六夜(いざよい)」などが演奏を披露。

生徒たちによる信夫山の研究成果や星空の写真を展示したパネルにも、市民は熱心に見入っていた。

(本文より抜粋)

## 私のひとこと

私の趣味は、渓流釣りでです。釣りは、山形朝日連峰から庄内地方に流れる大鳥川です。



児玉 健夫 会員

令和初めの釣りは、5月25日に出かけました。宿は、40年以上通っている「朝日屋」です。福島は真夏日でも当地は涼しく寒い位でした。5月15日に茨城から来た3名の釣り人のうち2名が滑落、亡くなったと云う、渓流釣りの恐さを再認識しました。

山は、新緑に包まれ、その中に赤い山つつじ、白い花がポツポツと咲いており、残雪の白さとのコントラストが絶景で、毎年感動を受けます。夜は山菜中心の夕食で、他地区から来た釣り人と酒を飲みながら、楽しい時間を過ごします。早目に寝て翌朝にそなえます。

26日の朝山は寒く、厚着して出かけました。太陽は、あつと云う間に昇り、木々の間から差し込みます。徐々に暖くなり、残雪が融けだします。雪代で増水する前に10数匹のイワナを釣り、ウグイスの鳴き声に送られ、ウド等の山菜を採りながら帰って来ました。

自然の中で体を動かすことで全身の筋肉や関節がほぐされて体が軽くなります。日常のストレスは解消され、リフレッシュには最高だと思っております。40年以上も渓流釣りを続けている理由です。とにかく元気になります。

### 例会プログラムのご案内

6月27日(木) 18:30 ~ 辰巳屋

#### 【夜間例会】

辰巳屋さん、ありがとう さようなら夜間例会

### 例会変更のお知らせ

- 福島西RC、6/10(月)の例会は理事会承認休会になっております。
- 当クラブ6/13(木)の例会は理事会承認休会になっております。

### その他のお知らせ

- 本日午後6時より辰巳屋にて新旧合同理事会を開催いたします。宜しくお願い致します。
- 6月ロータリーレートは1ドル110円になります。尚、寄付受付は6/20(木)の例会終了までとさせていただきます。今年度も多数のご寄付ありがとうございました。
- 来月7月より例会場はクーラクー リアンテ(旧サンパレス)に変更になります。
- 今年度も終盤にきております。各委員長の方々は、年次報告書原稿の準備をお願い致します。原稿はメール添付にてお願い致します。

## 6月誕生祝い ~おめでとうございます~



茂田 士郎 会員 昭和10年6月1日	浦部 博 会員 昭和11年6月8日	山口 圭介 会員 昭和40年6月25日
高橋 雅行 会員 昭和28年6月6日	加藤 義朋 会員 昭和11年6月9日	八子 英器 会員 昭和12年6月29日
加納 武志 会員 昭和34年6月6日	安齋 圭一 会員 昭和38年6月25日	

### ニコニコBOX 報告

本日のニコニコBOX投入額 18件 ¥47,000 累計¥1,622,000 [報告] 村上守人 委員

#### 浦部 博 会長

渡辺先生の旭日小綬章を心からお祝いします。お誕生祝い83歳、歴代会長最高齢記録をまた更新しました。

#### 阿久津 肇 PG

渡辺健寿先生の旭日小綬章を心より御祝い申し上げます。併せて次年度、地区研修委員会副委員長のご活躍を期待しています。

#### 渡辺 健寿 会員

クラブの皆様から、叙勲のお祝いをいただき誠に有難うございます。

#### 中山 興 会員

東北絆まつりが大盛況で完了し、いよいよ梅雨入り間近となりました。蒸し暑い日々は正直苦手ですが、雨がないと夏場の水不足の心配もあるため、悩ましいところです。

#### 後藤 浩之 会員

東北絆まつりも盛況に終わり、何よりでした。皆様には種々のご協力をいただき、ただただ感謝申し上げます。そし

て、いよいよ夏競馬です。皆様お楽しみ下さい。

#### 高橋 雅行 会員

誕生祝いのご配慮に感謝申し上げます。6月6日に66歳の「6並び」の当日に花を添えていただき最高のメモリアルとなります。ありがとうございました。

#### 五阿弥 宏安 会員

渡辺健寿会員の叙勲、誠にありがとうございます。

#### 望月 大輔 会員

就職活動していた長男が、無事に内定をいただきました。一安心です。

#### 加藤 義朋 会員

誕生祝いありがとうございました。

クラブ会員より 古俣 猛/安藤健次郎/内池 浩/加納武志/熊谷 謙/黒崎浩一/佐藤英典/佐藤美奈子/佐藤良智/坪井 大雄/増子 勉/村上守人/八子英器/八巻恵一